



WEEKLY REPORT ROTARYCLUB OF hakusanishikawa

ガバナー方針:「クラブの未来を考えよう」 クラブ基本方針:「ロータリーで楽しもう」無限の機会への招待

白山石川ロータリークラブ

2021年4月22日 No.913

会長:野澤誠治 幹事:藤本和久 公共イメージ委員長:池元ことみ

クラブ会報委員長:多田 茂 副委員長:安田晶一 委員 山内 隆・新陽一郎・西田直樹

事務局/白山市西新町 159-2 松任産業会館 4階 TEL076-274-2907 FAX076-274-2908

Mail:info@hakusanishikawa-rc.jp HP://www.hakusanishikawa-rc.jp

◆会長挨拶 (野澤誠治 会長)



皆さん、こんばんは。
 今日、2021 学年度米山記念奨学生のウンパイブーン・スウィストさんが来てくれました。
 のちほど、奨学生カウンセラーであります塩野さんから詳しい報告はいただけたと思いますが、彼はタイ国の方です。白山石川ロータリークラブも 20 周年時にタイ・バンコクのスリウォンロータリークラブさんと友好クラブ締結に向けて動き出したところでもあります。
 このタイミングで奨学生がタイ国のウンパイブーン・スウィストさんとは大変よい出会いであります。彼とも長いお付き合いをさせて頂ければと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

最近、コロナ感染者が増えてきています。今回のこの例会開催も、大変迷いました。本日は、なるべくマスクを外さず過ごしていただき、その様な中では有りますが、ウンパイブーン・スウィストさんと友好を深めて頂ければと思います。


次週は、昭和の日の祝日の為休会です。5/6 (木) には、コロナ感染が少しでも収まっていることを願っています。

本日もよろしくお願いたします。

◆米山記念奨学生カウンセラーより

奨学生の紹介 (塩野 正幸 君)

2021 学年度米山記念奨学生

 ウンパイブーン・スウィストさん



◆米山記念奨学生へ奨学金贈呈

米山記念奨学生よりご挨拶



◆幹事報告 (藤本和久 幹事)

4/19 羽咋ロータリークラブ
 地区研修・協議会ご参加の
 お礼状が届く。

4/20 ガバナー事務所
 2021-22 年度地区補助金申請
 書の結果報告と 2020-21 年
 度報告書提出依頼が届く。
 地区補助金報告書の提出最終締め切りは 5 月末ですので宜しくお願致します。



◆プログラム

次年度に向けて
地区研修・協議会の報告 会長エレクト 小柳 善裕君



◆出席報告(西田直樹 委員長)

- 出席率： 72.73%
- 出席者： 22名 /34名
- 出席免除者：1名
- 出席補填：2名
- メーキャップ：2名

4月17日 2021年度米山記念奨

学生カウンセラーオリエンテーション 塩野 正幸

4月18日 地区研修協議会(オンライン) 小柳 善裕



◆ニコニコボックスの発表(新 陽一郎 委員長)

野澤 誠治 会長 ウンパイブーン・スウィット君が来てくれました。大変嬉しいです。今後とも宜しくお願い致します。

藤本 和久 幹事 小柳会長エレクトさん、次年度に向けての卓話ありがとうございました。米山記念奨学生のウンパイブーン・スウィット君、半年間よろしく！

池元 ことみ 米山記念奨学生ミーさん、ようこそ!!よろしくお祈りします。二十数年前に家族旅行にタイに行きました。主人がゴルフで一人づつついたキャディと19番ホールが良かったと言っていた事を思い出します。私はタイで初めてしたネイルが気に入り今まで続けております。

小柳 善裕 R米山記念奨学生ウンパイブーン・スウィット君 通称ミー君、半年間と短い期間ですが宜しく仲良くしましょう。

福田 裕 ミーさん、半年の短い期間ですがようこそおいで下さいました。仲良しになりましょう。一生の出会いだと思います。

永瀬 喜子 ミーさん、ようこそ！これから我々と仲良くいきましょう。また、いろんな話聞かせて下さいね！

中島 育子 ウンパイブーン・スウィットさん、ようこそ。本日からどうぞよろしくお願い致します。

新 陽一郎 米山記念奨学生ミー君、ようこそ白山石川ロータリークラブへ。これからよろしくお願い致します。タイでのリハビリセンター頑張ってください。

◆ちょっと読んでみてください

((花ひらく))

春ともなれば花ひらく。天地の恵みを素直にうけて、形さまさま色とりどり。小さい花は小さいなりに、大きい花は大きいなりに、かれんないろどり、けんらんたる装い。

精いっぱい恵みいっぱいの喜びを咲き誇る。

人の心にも花がある。どんな人にも心の花がある。形さまさま色とりどり。

いずれにしても、その花は自他ともにひらかせねばならない。精いっぱいの喜びに、力いっぱい咲き誇らねばならない。冷たい風には花は咲かない。かたくなな心には花はひらかない。暖かい風とふりそそぐ太陽がほしい。

そして、ほのぼのと通い合う人間としてのつながりがほしい。

お互いに人間である。本来、憎しみ合うべき何ものものもなければ。お互い人間としての誇りと喜びのうちに、肩を叩き合い、手をにぎり合い、力をつくし合って、人間としてのかれんなそしてけんらんたる花をひらき合いたい。

その人間が寄り合っただけの国家である。国家の粋は人間集団の粋。国の花もひらかせよう。国とりどりに、人間集団としての香り高い花をひらかせよう。

松下 幸之助 〈〈続・道をひらく〉〉より